

# オール電化注文住宅 ハイブリット断熱工法 (内+外断熱)

高い気密・断熱性を持つ住宅は省エネルギー効果が  
高く、建物の冷暖房に要する光熱費を抑えます。

室内での温度差が大きいと、温度変化による  
急激な血圧上昇(ヒートショック)を起しやすくな  
り、様々な病気の発症原因をつくってしま  
います。

トイレばかりではなく風呂場や普段使用して  
いない部屋など、暖房されていない部屋は温度  
差が激しく危険な場所です。

健康に暮らすためには、全館温度変化のない  
高気密・高断熱住宅にすることが理想的です。

## 内+外断熱工法のメリット

- ・断熱性能が最大になります。
- ・外の断熱材が薄くてすみ、外壁強度に有利。
- ・内部結露の心配がなく、木材も乾燥し、丈夫で長持ちします。
- ・遮音性能が最大になります。

アルミ+樹脂サッシ+Low-Eガラス  
アルゴンガス入り

### ※高性能サッシ仕様

アルゴンガス封入ガラスを採用した場合、  
夜は外から入る日射を最大限に遮断し、冬は  
暖房熱を室外に極力逃さないようにして四季  
を通じて住宅性能の中で最も大切な温熱環境  
を守ります。

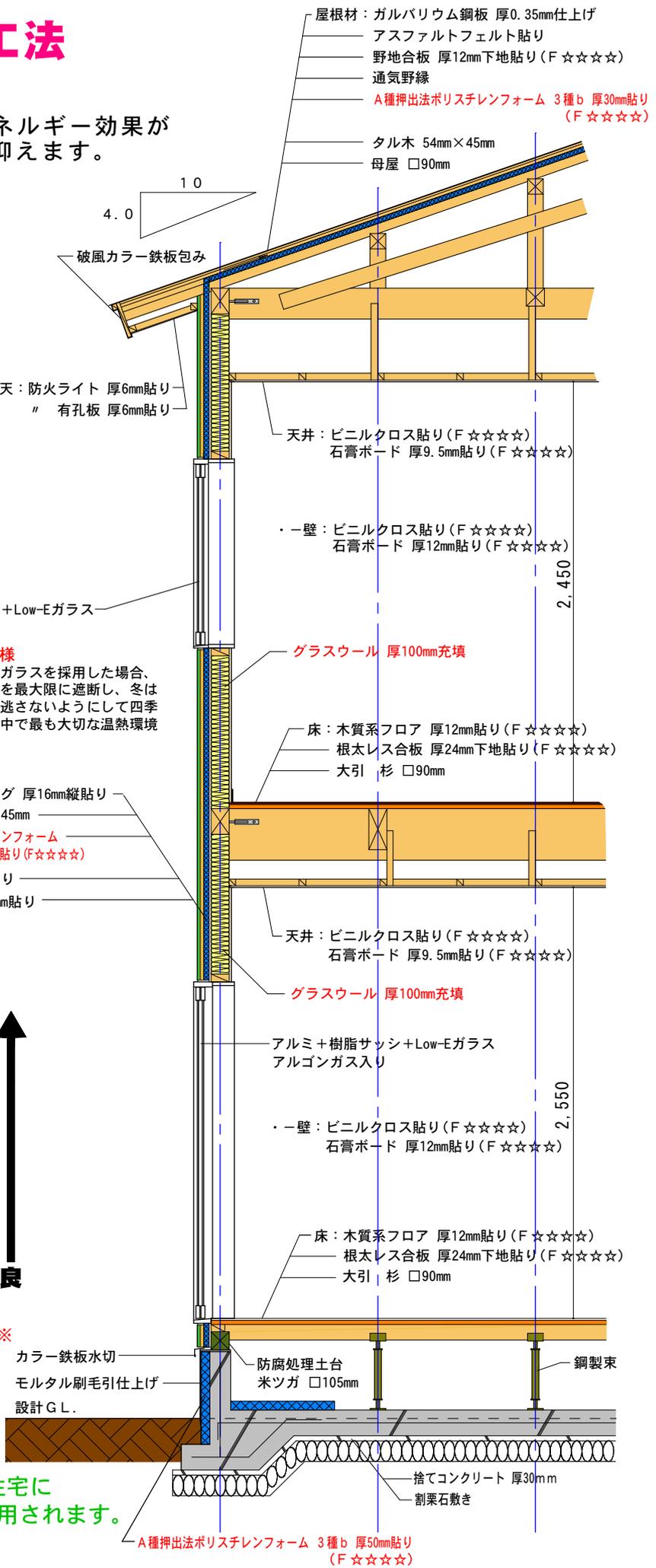
金属系サイディング 厚16mm縦貼り  
通気胴縁：21mm×45mm  
A種押出法ポリスチレンフォーム  
3種b 厚30mm貼り(F☆☆☆☆)  
透湿防水シート貼り  
構造用合板 厚12mm貼り

各材料の熱伝導率及び断熱材の一例

材 料 名	熱伝導率 W/m・K	密 度 Kg/m <sup>3</sup>
A種押出法ポリスチレンフォーム 3種b (A種…フロン類を用いないもの)	0.028	20以上
住宅用ロックウール	0.038	30~50
A種押出法ポリスチレンフォーム 1種b (A種…フロン類を用いないもの)	0.040	20以上
住宅用グラスウール 16K	0.045	約16
畳	0.11	—
合板	0.16	420~660
PVC(塩化ビニル)	0.17	1,390
石膏ボード	0.22	700~800
漆喰	0.70	1,300
フロートガラス	1.0	2,500
タイル	1.3	2,400
セメントモルタル	1.5	—
コンクリート	1.6	—
アルミニウム合金	200	2,700



※熱伝導率の数字が低いと熱を伝えにくい=断熱性が高い※



・省エネ基準(平成11年基準)を満たす木造住宅に  
該当するので、住宅エコポイント制度が適用されます。